

水性ウレタン	二液	無鉛	特則 特化則非該当	速乾性	F☆☆☆☆ ホルムアルデヒド 放散等級	NTX トルエン・キシレン を含んでいません
--------	----	----	--------------	-----	---------------------------	------------------------------

アクアクリーンU[®]

コンクリート面 低臭 速乾性

人にやさしい
水性タイプ

水性塗料の特長である取り扱いの安全性に加えて、無鉛で速乾・低臭で、人にやさしい環境を作ります。事務室・工場・店舗等のコンクリート床面の美化・保護・防塵・カラー化に最適で、広範囲な既存塗膜にプライマーなしで塗装できます。

特長

- 1. 低臭**
周辺環境への影響を考慮した特殊エマルジョンを採用。低臭化を実現しました。
- 2. 速乾性**
二液水性塗料ながら、4時間(気温23℃)で歩行開放できます。
- 3. クリヤー仕上げができます**
コンクリートの風合いを活かしたクリヤー仕上げができるので、店舗床などに最適です。
- 4. 水性タイプのアクリルウレタン塗料**
水性タイプなので火気の心配がありません。

用途

環境対応を目指す工場や、火気があり溶剤タイプが使えない工場、臭気を嫌う場所等

荷姿・塗り面積・安全性・標準色

【荷姿】 アクアクリーンU
16kgセット：主剤 15kg / 石油缶、硬化剤 1kg / 1L角缶
4kgセット（受注生産）：主剤 3.75kg / 4L丸缶、硬化剤 0.25kg / 0.5L角缶

【塗り面積】	16kgセット	約 53㎡ (2回塗り)
	4kgセット	約 13㎡ (2回塗り)

下地の状況や仕様により塗り面積は増減します。

【安全性】	製品名	文部科学省 学校環境衛生の基準 指定6物質	厚生労働省指針 環境13物質
	アクアクリーンU	非配合	非配合



塗装色は#11グリーン



(一社) 日本塗料工業会登録		消防法：
登録番号	A03055	主剤 / 非危険物
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆	硬化剤 / 指定可燃物・ 可燃性液体類

【標準色】 10色※調色は16kgセットのみ承ります。

#9 サマーグリーン	#10 ディープグリーン	#11 グリーン	#15 ライムグリーン	#21 アメリカグレー
#31 スバンジュアワン	#50 アイボリー	#60 スカイブルー	#80 ホワイト	#90 クリヤー(つや有り)

※日塗り色見本には無いため色見本を掲載します。
※この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。
標準色の指定・選定・ご注文は必ず別冊の標準カラーサンプルをお願いします。

施工仕様例

①新設コーティング工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	新設コーティング工法 (E-UWS-H) 
下塗り	フロアトップアクアプライマー ハエレオ	—	—	0.10	2以上	
上塗り①	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	4~48	
上塗り②	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	—	

②既存塗膜塗り替えコーティング工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	既存塗膜塗り替えコーティング工法 (E-UWO-I) 
上塗り①	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	4~48	
上塗り②	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	—	

※マンション等の集合住宅の塗り替えの場合は、塗装履歴を確認のうえ当社までお問い合わせください。

※既存塗膜がアクリルウレタン樹脂塗料や他社一液アクリル製品の場合には、下塗りとしてフロアトップアクアプライマー ハエレオをご使用ください。

③コーティンググリーナー工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	コーティンググリーナー工法 (E-UWS-H) 
下塗り	フロアトップアクアプライマー ハエレオ	—	—	0.10	2以上	
上塗り①	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	4~48	
上塗り②	アクアクリーンU	水	0~5	0.15	—	

※コーティンググリーナー工法はコンクリート下地の風合いを活かした仕上げとしてご利用いただけますが、コンクリート表面状態によりシーラーおよび上塗りの吸い込み状態が異なり不均一な色目になる可能性があります。

下塗りとしてフロアトップアクアプライマー ハエレオを使用してください。強化コンクリートやタイル、石材・非鉄金属面への塗装はハエレオの塗布量を0.04kg/m²としてください。

注)新設および塗り替えどちらの場合でも、下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書を参照ください。

既存塗膜への付着性&可使用時間

既存塗膜への付着性

サンディング後直塗り可能	フロアトップ#1400、#5000、#5400、#8000、#8500、 #8500速乾、エポワン、クイックアンダー、 アクアクリーンU (当製品)、フロアトップアクアW#5000、 フロアトップアクアエポ21、(※アスファルト下地には適しません)
サンディング後 フロアトップアクアプライマー ハエレオ塗布	フロアトップアクア フォルティス フロアトップ#7000+マークレス、#7000、他社一液アクリル製品

※「学校環境衛生の基準」「厚生労働省指針」等の対応が必要な場合の仕様については当社までお問い合わせください。※当社品以外が塗装されている場合は、塗装履歴を確認のうえ、当社までお問い合わせください。

可使用時間 (ポットライフ) と硬化時間

気温	10℃	23℃	30℃
可使用時間	5時間	3時間	1時間
歩行開放時間	6時間	4時間	2時間

※可使用時間を越えた材料は、物性が著しく低下しますので使用しないでください。
※硬化時間は、風通しが悪いと長くなります。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- 下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- 下塗りの乾燥後、時間を空け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。下塗りとその次の工程までは、同一日に塗装する様をお願いします。
- 塗装中は、換気をよくしてください。
- 二液性塗料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使用時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
- 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分攪拌し、均一にした後にはかりを使用して計量、混合してください。

3. 塗装(施工)後の注意

- 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- 養生時間 歩行開放=4時間以上 重量物開放=24時間以上(気温23℃・湿度50%)
- 開放時間は風通しや水分の揮発状況により遅くなる場合があります。特に、低温・高湿度・通気が悪い状況では遅くなります。
- 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- 直射日光が当たり高温となる場所や、凍結する恐れのある場所を避けて保管してください。

4. 塗装面別の注意

- 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に下地面にポリシート(1㎡以上)を張り付け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。
(ケット水分計HI-520で測定した場合の水分量がDモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安とする)
- 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロッセンス等をポリリッシャーサンダー等で完全に除去してください。
- 現場の立地条件等によって背面水圧の影響を受け、塗膜にフクレ等の不具合を生じる場合があります。
- 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去しない場合は、当社発行「フロアトップ資料編」の相互付着表をご参照ください。(既存塗膜の種類によって塗装仕様が異なります。)
- 風化したコンクリート、雨に打たれたり凍結により強度のないコンクリートの場合は当社にお問い合わせください。

5. 全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■ 本 社	〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03)3969-3111	FAX (03)3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1154	FAX (0480)65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL (072)872-3111	FAX (072)872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL (022)249-7371	FAX (022)249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL (025)244-8011	FAX (025)244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033 横浜市中区築港茅ヶ崎東3-17-43	TEL (045)943-8911	FAX (045)943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL (052)914-3900	FAX (052)916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	TEL (082)845-2202	FAX (082)845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092)503-5200	FAX (092)503-5308
■ 加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1159	FAX (0480)65-7146

<https://www.atomix.co.jp>

検索

